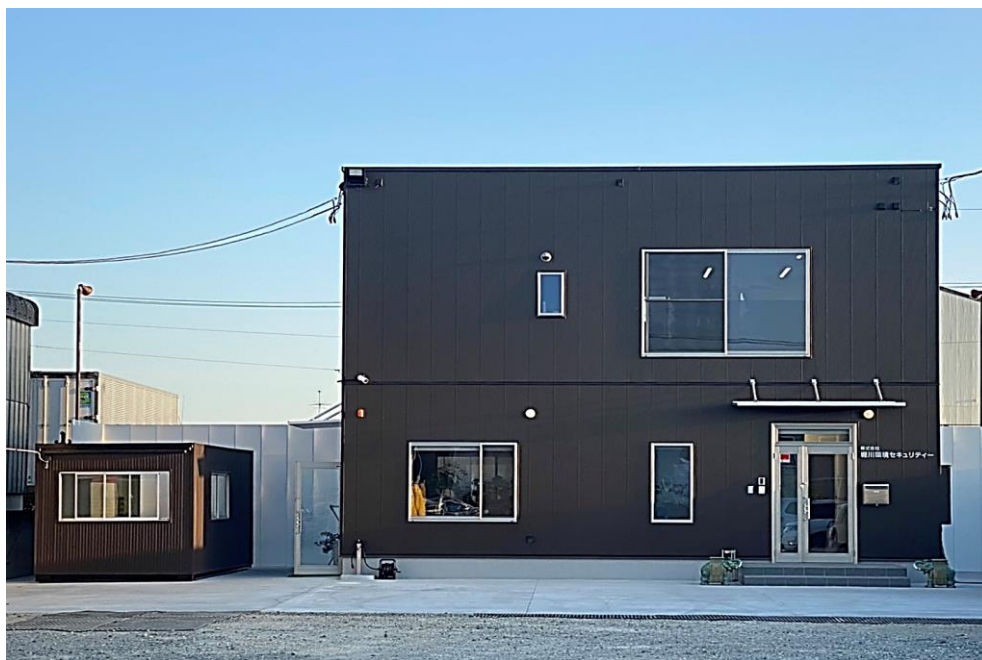


エコアクション21

環境経営レポート

2022年度(第15版)

(活動期間:2022年4月~2023年3月)



作成日：2023年6月10日

Horikawa Kankyō Security

目 次

項 目	ページ
あいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
許可の内容	6
運搬系図・主な環境負荷の実績	7
環境経営目標及びその実績	8
環境経営計画の取組結果とその評価	8~10
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	10~11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
これまでの環境活動の紹介	13



人類は18世紀後半から始まる産業革命の進展による栄華を20世紀の終わりまで享受し続けました。その結果、我々のこの地球は、有史以来最大の危機に陥ってしまっています。

21世紀になった今、我々人間には、地球市民としてもうこれ以上不必要に地球環境に影響を及ぼさない様な工夫が求められているといえます。

私たちは「限りある資源をたいせつに」をモットーに環境負荷の少ない循環型社会に向けて新たな次代の創造に、そして「地球と共に発展し、持続可能な循環型社会の一助となる」ことを企業理念に挑戦し続けてまいります。

環境経営方針

限りある資源をたいせつに！

基本理念

地域と共に発展し、持続可能な循環型社会の一助となる

経営方針

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
SDGsの紐づけ

1. 当社は、廃棄物収集運搬・解体工事の事業活動に関わる環境関連法規等のコンプライアンスに努め、環境の保全と向上を図る。



2. 廃棄物の収集運搬・解体工事の事業活動から生じる二酸化炭素や廃棄物等の環境リスク低減に努め、地球温暖化防止・廃棄物の削減と再利用化、再資源化に貢献する。



3. 環境負荷の継続的な低減及び環境経営を推進し、環境経営システムを構築します。また、定期的に環境活動計画を見直し、必要に応じて改訂を行う。



4. リサイクル製品、省エネタイプ機器の導入など、環境負荷の少ない資機材の優先購入、エコマーク製品の積極購入を推進する。



5. 全社員に対し環境教育を行い、環境方針を社内に掲示し環境問題への意識向上を図る。



6. 社員と共に働きがいのある職場づくりに努める。



制定日：2008年6月23日

改定日：2021年4月15日

株式会社 堀川環境セキュリティー
代表取締役 堀川 紀房

組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 堀川環境セキュリティ
代表取締役 堀川 紀房
- (2) 所在地
本 社 福島県郡山市田村町金屋字孫右エ門平 8 9 番地
作 業 所 福島県郡山市田村町金屋字下刈原 1 4 - 1
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者 専務取締役 堀川 勝義
連絡担当者 統括部長 古川 勉
連絡先 TEL : 0 2 4 - 9 4 4 - 9 5 1 4
FAX : 0 2 4 - 9 4 4 - 9 5 2 4
Web : <http://www.hkr.co.jp/hks/>
Eメール : horikawa@hkr.co.jp
- (4) 事業内容
一般・産業・特別管理産業廃棄物収集運搬業、土木・解体工事業

(5) 事業の規模

売上高 577 百万円

	本 社	作 業 所	倉 庫	合 計
従業員 名	20 名			20 名
延べ床面積 m ²	102.60 m ²	61.279 m ²	240.00 m ²	403.879 m ²

受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量	5,638.3 t		
中間処理量	0 t	うち再資源化量	0 t
最終処分量	0 t		
中間処理後の産廃の処分量	2,900 t	うち再資源化量	2600 t

車種	台数	備 考
脱着式コンテナ車	5 台	2t車×1台、4t車×3台、10t車×1台
塵芥車	5 台	2t車×1台、4t車×4台
タンク車	3 台	2t車×1台、4t車×2台
平ボディ(クレーン付き)	1 台	4t車
営業車両	5 台	普通車×4台、軽自動車×1台

工事車両等

名称	台数	備 考
解体仕様バックホウ	5 台	1.4m ³ ×1台、0.7m ³ ×1台、0.45m ³ ×2台、0.25m ³ ×1台
標準仕様バックホウ	1 台	0.25m ³
フォークリフト	1 台	1.5t
環境関連機械	2 台	自走式クラッシャー破砕機、自走式選別機

積み替え保管施設

品 目	面積(m ²)	容量(m ³)	高さ(m)	保管上限(m ³)
燃え殻	2.09	0.76	0.9	0.76
汚泥	2.09	0.76	0.9	0.76
廃油	2.09	0.76	0.9	0.76
廃酸	2.09	2.0	1.0	2.0
廃アルカリ	2.09	2.0	1.0	2.0
廃プラスチック類(石綿含有含む)	4.18	5.2	1.25	5.2
紙くず	2.09	2.6	1.25	2.6
木くず	2.09	2.6	1.25	2.6
金属くず	2.09	2.6	1.25	2.6
ガラス・陶磁器くず(石綿含有含む)	2.09	0.76	0.9	0.76
がれき類(石綿含有含む)	2.09	2.6	1.25	2.6

- (6) 事業年度 2022年4月～2023年3月

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 堀川環境セキュリティ
対象事業所： 本 社
作 業 所

対象外： なし
活動： 一般・産業・特別管理産業廃棄物収集運搬業、土木・解体工事業

□ 事業の紹介

一般廃棄物収集運搬



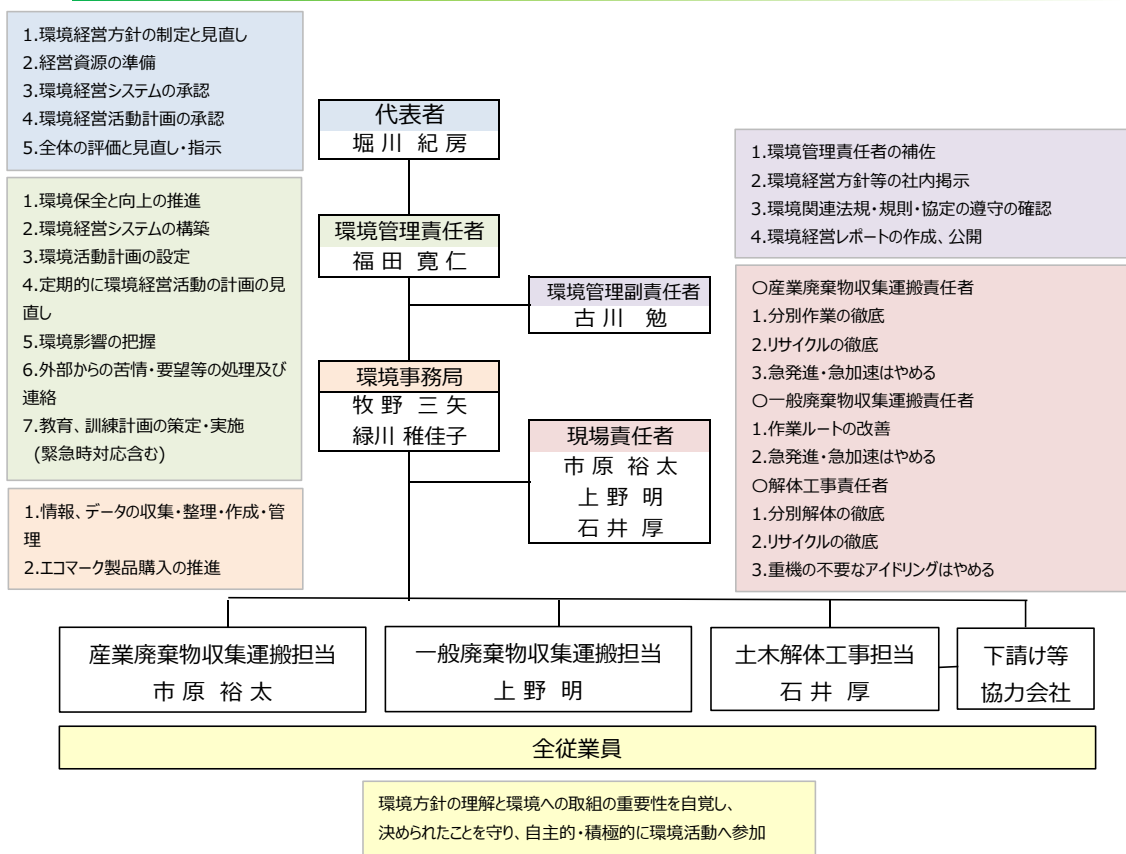
産業廃棄物収集運搬



土工・解体工事



環境経営組織及び役割・責任・権限



□許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備考
郡山市	第00752006208号	令和1年10月9日	令和5年8月24日	積替え保管行為は認めない

産業廃棄物収集運搬業許可の内容

●積替え・保管行為を含む

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類															
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック(石綿含有含む)	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類(石綿含有含む)	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ		
福島県	第00702006208	令和3年10月14日	令和8年8月31日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
郡山市	第08711006208	令和3年9月30日	令和8年8月31日	有	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

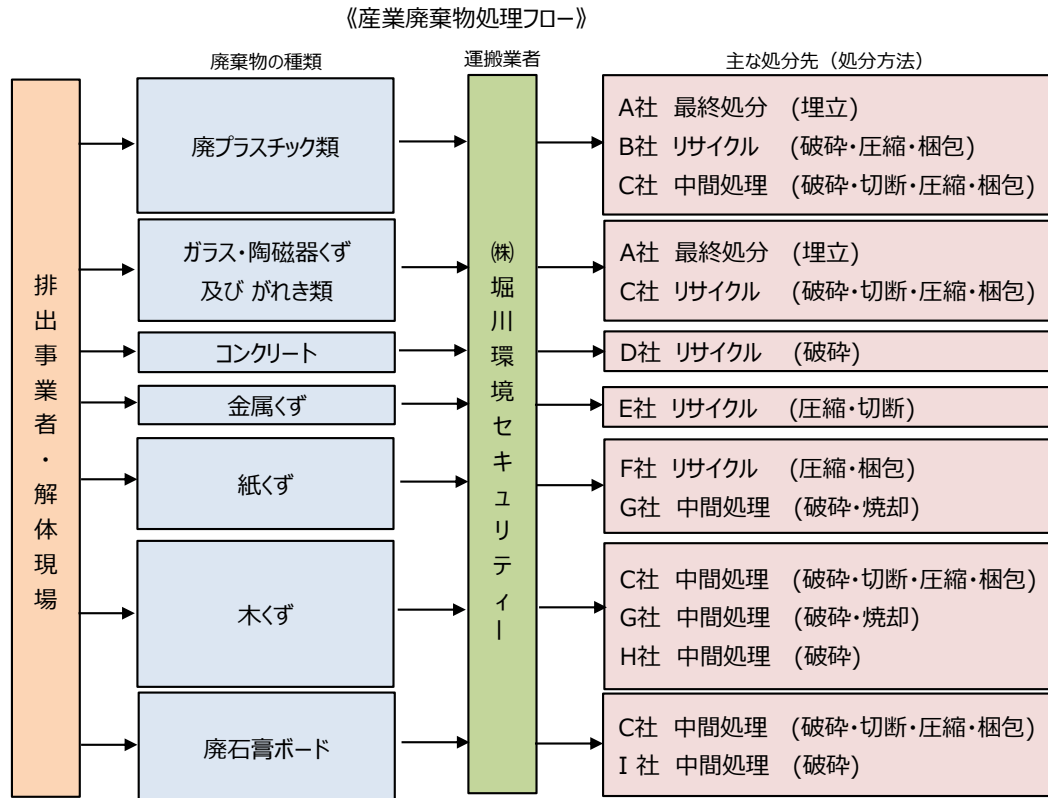
許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類																
					廃油	感染性産業廃棄物															
福島県	第00752006208号	令和1年10月9日	令和5年8月24日	無	○	○															

一般建設業

許可	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	建設業の種類
福島県知事	(般-4)第23690号	令和5年2月8日	令和10年3月6日	とび・土工・解体工事業



□産業廃棄物収集・解体工事 運搬系図



□廃棄物処理料金

現場確認後、見積書を作成

連絡先 : TEL : (024) 944-9514
 FAX : (024) 944-9524
 Eメール : horikawa@hkr.co.jp

主な環境負荷の実績

項目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	338,619	387,779	177,983
受託収集運搬量	トン	14,826.02	7,856.71	4,900.53
受託一般廃棄物運搬量	トン	2,225.52	2,218.41	2,259.89
受託再資源化処理量	トン	11,420.25	5,274.25	1,928.25
受託最終処分量	トン	1,180.25	364.05	712.39
一般廃棄物排出量	トン	560	544	466
水使用量	m ³	174.5	135.0	122.5

※二酸化炭素排出係数：東北電力 0.571 kg-CO₂/kWh

※負荷の実績は工事現場を含む

環境経営目標及びその実績

※PRTR制度対象の化学物質の取扱い等はないので目標の設定なし

項目	年度	2021年	2022年	2022年	2023年	2024年
		(基準値)	(目標値)	(実績値)	(目標値)	(目標値)
電力使用量の削減	kWh/年	9,583	1%削減	11,391	2%削減	3%削減
		kWh/年	9,487	kWh/年	9,391	9,296
			kWh/年	達成率83%	kWh/年	kWh/年
燃料使用量の削減	ℓ/年	145,845	1%削減	65,943	2%削減	3%削減
		ℓ/年	144,387	kWh/年	141,500	141,470
			kWh/年	達成率219%	kWh/年	kWh/年
二酸化炭素排出量の削減	kg/CO2	387,779	1%削減	177,983	2%削減	3%削減
		kg/CO2	383,901	kg/CO2	380,003	376,146
		kg/CO2		達成率216%	kg/CO2	kg/CO2
廃棄物とリサイクル化	t/年	0.544	1%削減	0.464	2%削減	3%削減
		t/年	0.539	t/年	0.533	0.527
			t/年	達成率116%	t/年	t/年
解体事業廃棄物リサイクルの維持	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率
	70%以上	70%以上	70%以上	達成率75%	70%以上	70%以上
※ 再資源化率 = 再資源化量/廃棄物総排出量×100(%)						
水使用量の削減	m³/年	135.0	0.5%削減	122.5	1%削減	1.5%削減
		m³/年	134.3	m³/年	132.7	133.0
			m³/年	達成率110%	m³/年	m³/年
グリーン購入の促進 (指定品目購入率100%維持)	品目/年	100%維持		10		
		10	10	品目	10	10
		品目/年	品目/年	達成率100%	品目/年	品目/年
社会貢献活動の実施 (エコキャップ活動)	年度末に提供	エコキャップ活動	年度末に提供	年度末に提供	年度末に提供	年度末に提供
		年度末に提供		達成率100%		
社会貢献活動の実施 (清掃活動での地域貢献)	年3回実施	清掃活動の実施	年3回実施	年3回実施	年3回実施	年3回実施
		実施		達成率100%		
		実施				

(二酸化炭素排出係数は2020年度 東北電力0.457kg-CO2を使用)

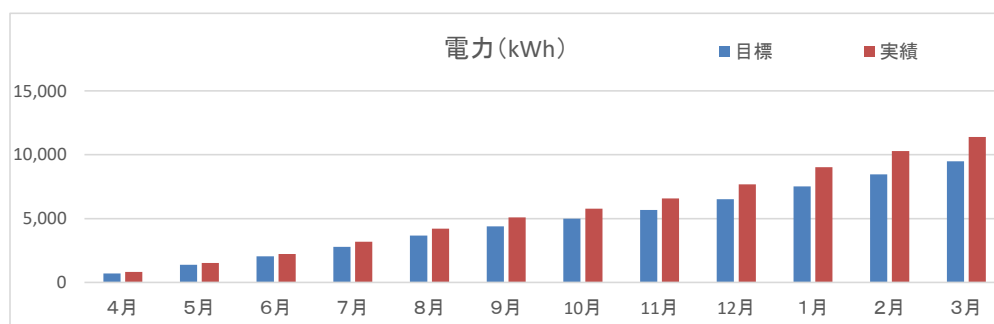
達成率 = 目標/実績×100(%)

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標：○達成 ×未達成

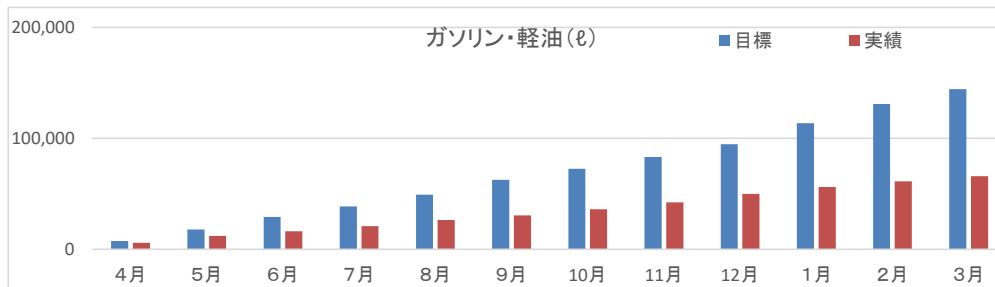
評価：○実施 △一部実施 ×未実施

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
1. 電力使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	達成率 83%
①空調機器の温度管理	○	7月以降より毎月使用量が増加している。 空調の温度管理はできているが、使用時間が問題かと思われる。 なるべく設定温度に達したら電源を一時切るなどの工夫をしてみる。
②休憩時間の照明の消灯	△	
③電力(機器類)の不要時の遮断 〔外出時にはパソコンの電源を切る〕	○	
④高い照明器に取り替える	○	



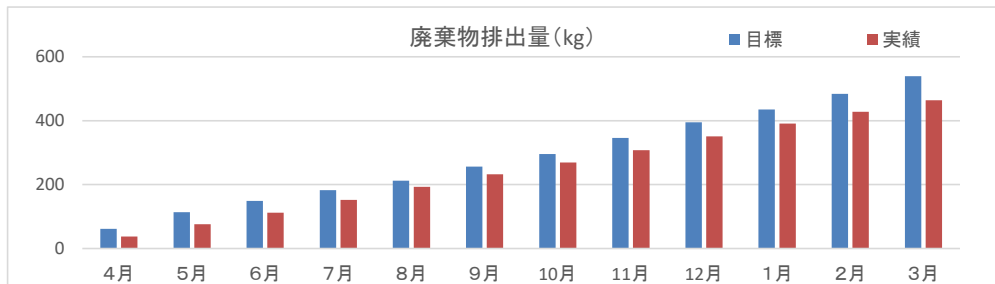
累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	694	1,381	2,039	2,777	3,659	4,397	5,000	5,681	6,506	7,509	8,469	9,487
実績	813	1,514	2,224	3,189	4,209	5,087	5,777	6,577	7,680	9,027	10,277	11,391

2. 燃料使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率 219%
①エコドライブの推進	○	エコドライブの推進により、取組開始より使用量の削減ができており、取組の成果がでている。 可能な限り省燃費運転を継続する。
②日常点検の徹底	○	
③配車・運行の改善	△	



累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	7,485	17,961	29,236	38,587	49,272	62,749	72,599	83,131	94,673	113,539	130,930	144,386
実績	5,954	12,048	16,249	20,846	26,403	30,452	35,986	42,289	49,924	56,289	61,212	65,943

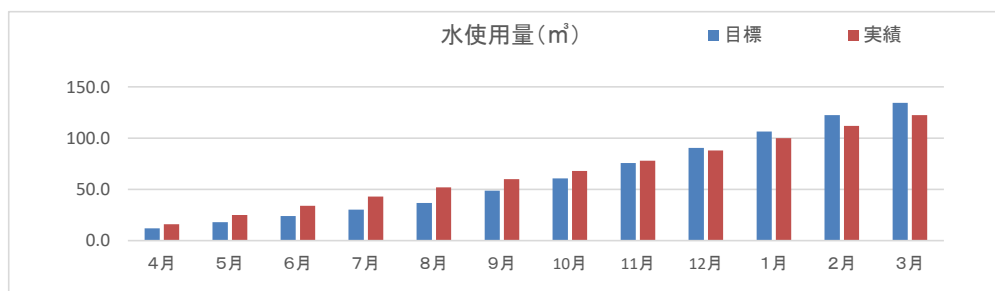
3. 廃棄物とリサイクル化	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率 216%
①分別の実施・徹底	○	分別の徹底、紙面のデータ化で目標達成。 まだまだ紙面との重複がみられるので次年度も電子データを活用し、より一層のペーパーレスを図る。
②リサイクル可能品の購入	○	
③書類関係のデータ化	△	
④フロン回収業者に委託	○	



累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	62	114	149	183	212	256	296	346	395	435	484	539
実績	38	76	112	152	193	232	269	308	351	391	428	464

4. 解体事業排出物のリサイクル率の維持	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率75%
①分別排出の確実な実施 〔建設副産物・再資源〕	○	分別解体の実施・排出により取組の成果あり。 今後も分別、再資源化の意識向上を目指す。

5. 水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率110%
①洗車の効率化を図る	○	洗車用に高圧洗浄機の導入により、無駄な使用が無くなり目標の達成ができたのだと思われる。次年度は、雨水利用を多様化し良い結果を出せるようにする。
②水量を調整する 〔給水栓を絞る〕	○	
③雨水の有効利用	△	



累計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	11.9	17.9	23.9	30.3	36.8	48.8	60.7	75.6	90.5	106.5	122.4	134.3
実績	16.0	25.0	34.0	43.0	52.0	60.0	68.0	78.0	88.0	100.0	112.0	122.5

6. グリーン購入の促進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率 100%
①再生事務用品の購入	○	再生事務用品の優先的購入により良い結果となった。 今後も目標達成の維持ができるよう取り組んでいく。
②エコマーク商品の購入	○	
③詰め替え可能品の購入	○	

7. 社会貢献活動の参加と実施	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率 年度末提供 = 100%
○エコキャップ活動	○	再生プラスチック原料として、医療支援や障がい者支援になると共に、焼却した場合のCO2発生量も抑えられるので、このまま継続を 実行する。

8. 社会貢献活動の参加と実施	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	達成率 地域貢献 = 実績 3回
○清掃活動での地域貢献	○	コロナ過で少なくなっているが、徐々に再開してるのもあるので、積極的に地域貢献の参加をつけていく。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

法規則名	法規制等	対応事項と監視・測定	評価
◎廃棄物処理法 ◎郡山市環境基本条例 ◎郡山市産業廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例 ◎郡山市産業廃棄物処理指導要綱	廃棄物の収集・運搬、処分業の許可	・市長、県知事許可証確認 (4月/年1回) ・一廃許可 = 2年毎の更新 ・産廃・特管許可 = 5年毎の更新	○
	排出事業者との収集運搬の個別委託契約の締結	・委託契約書の締結確認 (4月/年1回)	○
	管理表(マニフェスト)の交付・保管	・記載内容・排出事業者への報告 (1回/月)	○
	所定事項を記述した帳簿の5年間保存	・保管確認 (4月/年1回)	○
	廃棄物の収集・運搬、適正処理の遵守	・適正処理の遵守状況確認 (1回/月)	○
	取引許可業者の確認、契約	・委託契約書、許可証の確認 (4月/年1回) ・マニフェスト戻り状況確認 (1回/月)	○
	管理表(マニフェスト)交付状況の報告	・報告書 (1回/年)	○
	車両への表示	・表示状況の確認 (1回/年)	○
	処理困難通知	・排出事業者へ書面で通知	○
	特管施設の関わる基準 廃酸、廃アルカリ、感染性	・運搬施設の定期点検 (4月/年1回) ・運行車両の適切な配車	○
	特管積替え施設に関わる基準	・積替え施設の定期点検 (半年/1回)	○
	特管申請者の能力に係る基準	・許可の更新(更新時/5年1回)	○
◎建設リサイクル法	県知事への登録 技術管理者への選任 標識の掲示・帳簿の備え付け	・県知事への登録 (4月/年1回) ・技術管理者設置確認 (4月/年1回) ・解体工事現場の標識確認 (現地確認) ・帳簿の備付確認 (4月/年1回)	○
◎建設業法	一般建設業の許可申請 有資格者の選任 解体工事業の新設	・許可証の確認 (4月/年1回) ・有資格者の選任をしている	○
◎オフロード法	基準に適合した特定特殊自動車の使用	・特定自主検査の実施 (1回/年) ・検査済標章の発行・管理 ・検査記録表の発行・管理 (3年保存)	○
◎道路交通法 ◎道路運送車両法 ◎道路法	安全運転義務 交通公害防止の交通規制の遵守 車両点検整備の義務 交通の危険防止	・安全運転の実施 ・車両の点検・整備記録 ・安全運転	○
◎騒音規制法	特定建設作業の事前届出 規制基準の遵守	・工事ごとに届出 ・法基準の遵守	○
◎振動規制法	特定建設作業の事前届出 規制基準の遵守	・工事ごとに届出 ・法基準の遵守	○
◎大気汚染防止法	特定粉じん排出等作業の実施	・工事ごとに届出 ・法基準の遵守	○

法規則名	法規制等	対応事項と監視・測定	評価
◎労働安全衛生法	石綿障害予防規則	・石綿事前調査と結果の電子報告 ・石綿障害予防規則等の遵守	○
◎高圧ガス保安法	ガス溶断技術者	・作業主任者の選任 ・ガスの保管管理、取扱い時の緊急時 対応手順の遵守	○
◎浄化槽法	設置・変更・廃止時届け 保守点検・清掃 法定検査	・届出書確認 ・保守点検・清掃の確認 ・法定検査の確認	○
◎家電リサイクル法	廃棄物として搬出する場合は、運搬 する物等に適切に引き渡し、料金の 支払い	・廃棄時に指定業者に処理を依頼する	○
◎フロン排出抑制法	フロン類の登録充填回収業者による 適切な引き渡し 簡易点検	・廃棄時に指定業者に処理を依頼する ・簡易点検を四半期に1回以上実施する	○
◎自動車リサイクル法	自動車の所有者、製造業者、関係 適切な引き渡し リサイクル料金を設定し適正処理	・廃棄時にリサイクル料金を支払って、使 用済み自動車を引取り業者に引き渡す	○

遵守状況の評価

○ = 遵守確認済 × = 未対応有り

□ 環境関連法規への遵守状況及び訴訟等の結果

内容	2023年 現在までの状況
関連法規違反の有無	無し
訴訟等の有無	無し
環境に関する苦情の有無	無し

確認日：2023/03/31

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
同様に違反、訴訟等もありませんでした。



□外部からの環境上の取組・要請等

福島県「福島ゼロカーボン宣言」事業の取組 全国産業資源循環連合会「低炭素社会実行計画」活動
環境省「COOL CHOICE」への賛同登録

代表者による全体の評価と見直し・指示

本年度は目標達成している月が多く、取組の成果がでている。しかし水使用量が全月未達成と取組の浸透ができていない。

今後、水使用量重点に強化を図る。

次年度は、持続可能な取組「ゼロカーボン福島」「SDG s」社会的課題解決に向け、EA-21を活用して、未達成の取組が目標達成できるよう全社挙げて推進していきます。

実施日：2023/ 4/20

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input type="checkbox"/> 変更なし	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり

これまでの環境活動の紹介

□社内での取組状況

1. ポスター掲示・シール貼付

ポスター作成、掲示

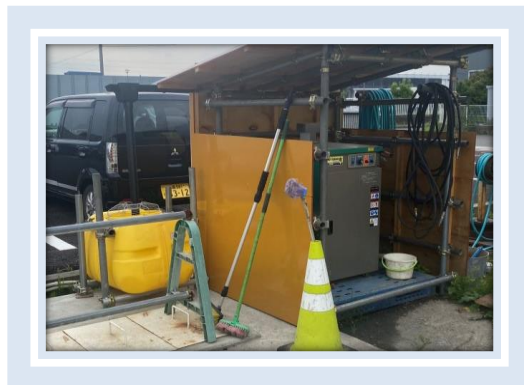


節水・節電シール作成、貼付



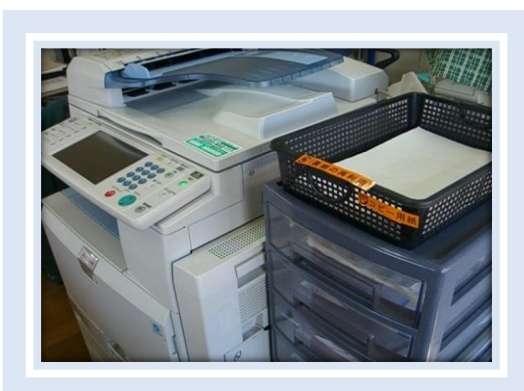
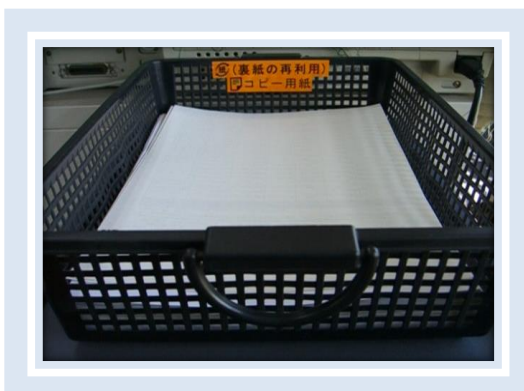
2. 雨水の有効利用

洗車の際、水道水の代わりに雨水をタンクに溜めて使用する



3. 再生紙 及び 使用済み用紙の再利用

コピー用紙は両面使用後、シュレッター処理し、リサイクルを図る



地域と共に発展し、持続可能な
循環型社会の一助となる



限りある資源をたいせつに

一般、産業廃棄物処理業、土木解体工事一式



URL:<http://www.hkr.co.jp/hks/>



TEL(024)944-9514 FAX(024)944-9524
E-mail:horikawa@hkr.co.jp



HK 株式会社 堀川環境セキュリティ

